

第 1 号の 4 の 2 様式 (第 12 条の 2 の 2 関係)

収 入
印 紙

事 前 処 理 確 認 申 請 書

年 月 日

殿

氏名又は名称及び住所並びに法人に
あつてはその代表者の氏名及び住所

印

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行規則第 12 条の 2 の 2 第 1 項の規定によ
り、次のとおり申請します。

船舶の概要	船 舶 番 号		船 名	
	総 ト ン 数		航 行 区 域	
	国 籍			
事前処理の概要	有害液体物質	物 質 名		
		性 状		
		積 込 地		取 卸 地
	貨 物 艙 の 数		識 別 記 号	
	事 前 処 理 の 方 法			
	実 施 日 時			
	実 施 場 所			
	洗 浄 方 法			
	洗 浄 水 の 処 分 の 予 定			
当該貨物艙に初めて加えた水の処分の予定				
参 考 事 項				

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。
 - 2 申請者の氏名又は名称及び住所には、ふりがなを付すること。
 - 3 有害液体物質の性状は、その融点及び取卸しの際の温度並びに温度 20 度における粘度が 50 ミリパスカル秒以上であるか否かの別を記載すること。
 - 4 事前処理の方法は、濃度測定方法 (令別表第 1 の 6 第 1 号口 (1) に掲げる要件に適合する方法をいう。) であるか、予備洗浄方法 (同号口 (2) に掲げる要件に適合する方法をいう。) であるかを記載すること。
 - 5 洗浄方法は、各貨物艙の洗浄順序、洗浄時間及び洗浄水使用量を記載すること。
 - 6 参考事項は、洗浄剤の使用の有無等事前処理の確認に参考となる事項を記載する。
 - 7 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。